

第5学年 算数科

	単 元	観 点	評 価 項 目	時 数
1 学 期	1 数のしくみを調べよう	算数への 関心・意欲・態度	十進位取り記数法のように気づき、整数及び小数について十進数としての特徴を統合的にとらえようとする。	5
		数学的な考え方	整数及び小数の十進数としての特徴について、十進位取り記数法の仕組みを基に統合的にまとめることができる。	
		数量や図形についての 技能	整数及び小数について、10倍、100倍、 $1/10$ 、 $1/100$ などの大きさの数を位や小数点の位置を移してつくることができる。	
		数量や図形についての 知識・理解	整数や小数を10倍、100倍($1/10$ 倍、 $1/100$ 倍)すると、位や小数点は右(左)へそれぞれ1桁、2桁移動することを理解する。	
	2 直方体や立方体のかさの 表し方を考えよう	算数への 関心・意欲・態度	ものの体積に関心をもち、それらの体積の求め方を考え、求めようとしている。	10
		数学的な考え方	体積について、面積や乗法を基に、単位の何こ分で数値化して表すことや辺の長さを用いて計算で求められることを考え、とらえることができる。	
		数量や図形についての 技能	直方体、立方体の体積を、公式を用いて求めることができる。	
		数量や図形についての 知識・理解	体積について、単位と測定の意味や、直方体や立方体の体積は計算によって求められることやその求め方を理解し、体積の量感を身につける。	
	3 変わり方を調べよう	算数への 関心・意欲・態度	伴って変わる2つの数量の変わり方に関心をもち、表を用いてその関係を調べようとしている。	3
		数学的な考え方	伴って変わる2つの数量の関係を調べる際に、比例という観点をもって考察することができる。	
		数量や図形についての 技能	表から比例関係を判断することができる。	
		数量や図形についての 知識・理解	伴って変わる2つの数量について、一方が2倍、3倍・・・になると、もう一方も2倍、3倍・・・になるとき、そのような関係を比例ということを理解する。	
	4 小数のかけ算を考えよう	算数への 関心・意欲・態度	乗数が小数の場合について、計算の意味を整数の場合を基により広く一般化して用いられるように考えたり、計算の仕方を十進位取り記数法の仕組みを基に考えたりしようとする。	14
		数学的な考え方	乗数が小数である場合の乗法の意味や計算の仕方について、数直線や乗法の性質などを用いて考え、説明しまとめることができる。	
		数量や図形についての 技能	乗数が小数の場合の乗法の計算をすることができる。	
		数量や図形についての 知識・理解	乗法が小数の場合の乗法の計算の意味や計算の仕方について理解する。	

	5 小数のわり算を考えよう	算数への 関心・意欲・態度	除数が小数の場合について、計算の意味を整数の場合を基により広く、一般化して用いられるように考えたり、計算の仕方を十進位取り記数法の仕組みを基に考えたいようにとする。	16
		数学的な考え方	除数が小数である場合の除法の意味や計算の仕方について、数直線や除法の性質などを用いて考え、説明しまとめることができる。	
		数量や図形についての 技能	除数が小数の場合の除法の計算をすることができる。	
		数量や図形についての 知識・理解	除法が小数の場合の除法の計算の意味や計算の仕方について理解する。	
1 学期	どんな計算になるのかな？	算数への 関心・意欲・態度	既習を活用して、どんな式で解決すればよいか考えようとしている。	1
		数学的な考え方		
		数量や図形についての 技能	適切な立式をして、問題を解決することができる。	
		数量や図形についての知識・理解		
	6 形も大きさも同じ図形を調べよう	算数への 関心・意欲・態度	合同という観点で、図形の性質を見直したり、対角線に着目してできる図形をとらえたりして、学習に生かそうとする。	9
		数学的な考え方	合同という観点から、図形の形や大きさを決める要素について考え、図形の性質としてまとめたり統合的にとらえたりすることができる。	
		数量や図形についての 技能	必要な、対応する辺の長さや角の大きさをういて、合同な図形を弁別したりかいたりすることができる。	
		数量や図形についての 知識・理解	図形の合同の意味や合同な図形の性質について理解する。	
2 学期	7 整数の性質を調べよう	算数への 関心・意欲・態度	整数は、観点を決めると偶数と奇数の2つの集合に類別できることよさに気づき、ある数の倍数、約数の集まりを集合としてとらえようとしたり、生活に用いようとしたりする。	11
		数学的な考え方	偶数・奇数、ある数の倍数や約数の集まりをそれぞれ1つの集合、また公倍数、公約数の集まりをそれぞれの数の倍数や約数の集合の共通の要素からなる集合としてとらえることができる。	
		数量や図形についての 技能	整数を偶数と奇数に類別することができる。倍数・公倍数・最小公倍数・約数・公約数・最大公約数を求める事ができる。	
		数量や図形についての 知識・理解	偶数・奇数の意味や性質、すべての整数は偶数と奇数に類別できることを理解する。倍数・公倍数・最小公倍数・約数・公約数・最大公約数の意味とその求め方及び素数について理解する。	

2 学 期	8 分数と小数、整数の関係を調べよう	算数への 関心・意欲・態度	整数の除法の商を分数で表せることよ さに気づき、分数と小数、整数を相互の 形で表し、学習に用いようとする。	6
		数学的な考え方	分数と整数、小数は、表し方は違っても数 としては同じものを表していることをとらえ ることができる。	
		数量や図形についての 技能	$a \div b$ を a/b 、 a/b を $a \div b$ と見たり、分数を 小数で表したり、小数と整数を分数の形 になおしたりすることができる。	
		数量や図形についての 知識・理解	整数の除法の結果は分数を用いると1つ の数で表せることや、分数と整数、小数 の関係を理解する。	
	考える力をのばそう 「きまりを見つけて～図、表、 式を使って考える」	算数への 関心・意欲・態度	2つの数量の変化の仕方について、対応 する数値を表に表すなどして問題を解決 しようとしている。	2
		数学的な考え方	対応する数値を表した表から、対応の規 則性を式に表し、その式の意味を説明し ている。	
		数量や図形についての技能		
		数量や図形についての知識・理解		
	かたちであそぼう 「ブロック遊び」	算数への 関心・意欲・態度	3種類のブロックを工夫して、いろいろな 組み合わせで形を作ろうとしている。	1
		数学的な考え方	辺の長さ、角の大きさに着目して、いろ んなブロックの組み合わせを考え、説明し ている。	
		数量や図形についての技能		
		数量や図形についての知識・理解		
	9 分数をもっと知ろう	算数への 関心・意欲・態度	大きさの等しい分数の存在を認め、約分 や通分の意味や異分母の分数の加法及 び減法の計算の仕方を考え、分数の意 味の理解を深めようとしている。	14
		数学的な考え方	単位の考えに着目して、分母をそろえる ことの意味を考え、異分母の加法及び、 減法の計算をとらえることができる。	
		数量や図形についての 技能	約分、通分や異分母の分数の加法及び 減法の計算をすることができる。	
		数量や図形についての 知識・理解	分数の性質や約分、通分の意味、異分母 の分数の加法及び減法の意味やそれら の計算の仕方について理解する。	
算数の目で見よう	算数への 関心・意欲・態度	既習内容を活用して問題を解決しようと している。	1	
	数学的な考え方	目的に応じて、情報を選択して問題解決 し、解決の根拠を言葉やグラフなどを用 いて筋道立てて説明している。		
	数量や図形についての技能			
	数量や図形についての知識・理解			

2 学 期	10 比べ方を考えよう(1)	算数への 関心・意欲・態度	平均で比べることのよさに気づき、生活や学習に生かそうとする。単位量あたりの大きさを用いると、異種の2量の割合としてとらえられる数量を数値化して表せたり能率的に比べられたりすることのよさに気づき、生活や学習に生かそうとする。	15
		数学的な考え方	測定の場面などにおいて平均の意味をとらえ、妥当な数値として平均を用いることができる。異種の2量の割合としてとらえられる数量について、単位量あたりの大きさを比べることの有用性をとらえ、用いることができる。	
		数量や図形についての 技能	平均を計算で求める事ができる。異種の2量の割合としてとらえられる数量を単位量あたりの大きさを用いて比べることができる。	
		数量や図形についての 知識・理解	平均の意味や求め方について理解する。異種の2量の割合としてとらえられる数量を単位量あたりの大きさを用いて比べることの意味や比べ方について理解する。	
	11 図形の角を調べよう	算数への 関心・意欲・態度	筋道立てて考えることのよさを認め、三角形の内角の和は 180° であることを基に、四角形や他の図形の性質を調べようとする。	7
		数学的な考え方	三角形の内角の和が 180° になることを三角形の性質としてとらえ、それを基に、四角形の内角の和について演繹的に考え、四角形の性質としてとらえることができる。	
		数量や図形についての 技能	三角形や四角形の内角の和を用いて、未知の角度を計算で求めることができる。	
		数量や図形についての 知識・理解	三角形の内角の和が 180° になることや、四角形の内角の和は三角形に分けることによって求められることを理解する。	
	12 面積の求め方を考えよう	算数への 関心・意欲・態度	平行四辺形、三角形、台形、ひし形などの面積について、既習の面積の求め方に帰着させて考え、計算で求めようとする。	13
		数学的な考え方	既習の面積の求め方を基に、平行四辺形、三角形、台形、ひし形などの面積の求め方を工夫して考え、公式を作り出すことができる。	
		数量や図形についての 技能	平行四辺形、三角形、台形、ひし形などの面積を公式を用いて求めることができる。	
		数量や図形についての 知識・理解	平行四辺形、三角形、台形、ひし形などの計算による面積の求め方を理解する。	
3 学 期	13 比べ方を考えよう(2)	算数への 関心・意欲・態度	割合を用いて、比較したり考察したりするよさに気づき、生活や学習に用いようとする。	14
		数学的な考え方	倍の見方を基に割合を考え、目的や場面に応じて数量の大きさの間の関係を割合でとらえることができる。	
		数量や図形についての 技能	数量の関係から割合や百分率、基準量、比較量を求めたり、資料の全体と部分などの関係を表す割合を円グラフや帯グラフに表したりすることができる。	
		数量や図形についての 知識・理解	割合や百分率、基準量、比較量の求め方や、円グラフや帯グラフのかき方及び歩合の表し方を理解する。	

3 学 期	考える力をのばそう 「和や差に目を付けて～表を 使って考える～」	算数への 関心・意欲・態度	2つの数量の変化の仕方について、表を用いるよさを認め、和や差を表に表そうとしている。	1
		数学的な考え方	和や差の規則性に着目して問題の解決の仕方を考え、説明している。	
		数量や図形についての 技能		
		数量や図形についての 知識・理解		
	かたちであそぼう「一筆書き」	算数への 関心・意欲・態度	一筆書きに関心を持ち、いろいろな問題から一筆書きができるかどうかを判定しようとしている。	1
		数学的な考え方		
		数量や図形についての 技能		
		数量や図形についての知識・理解		
	14 多角形と円をくわしく調べよう	算数への 関心・意欲・態度	正多角形の美しさに関心をもち、その意味や性質について、構成要素や円との関係に着目してとらえようとする。	10
		数学的な考え方	円と組み合わせることで、正多角形の性質や特徴を見出し、それを基にかき方を考えることができる。円周、直径、円周率の関係についてまとめることができる。	
		数量や図形についての 技能	円周率を用いて、直径から円周の長さ、円周から直径の長さを求めることができる。	
		数量や図形についての 知識・理解	正多角形の意味や性質を理解する。	
	15 分数のかけ算とわり算を考えよう	算数への 関心・意欲・態度	分数×整数、分数÷整数の計算の仕方を、分数の性質や既習の計算と関連づけてとらえ、学習に用いようとする。	7
		数学的な考え方	分数×整数、分数÷整数の計算の仕方について、分数の性質や既習の計算を基に考え、統合的にまとめることができる。	
		数量や図形についての 技能	分数×整数、分数÷整数の計算をすることができる。	
		数量や図形についての 知識・理解	分数×整数、分数÷整数の計算の意味やその計算の仕方を理解する。	

3 学 期	16 立体をくわしく調べよう	算数への 関心・意欲・態度	角柱、円柱に関心を持ち、身の回りから角柱、円柱の形をしたものを見つけようとする。	5
		数学的な考え方	角柱、円柱の性質について構成要素やそれらの位置関係に着目してとらえることができる。	
		数量や図形についての 技能	角柱、円柱の展開図をかいて構成することができる。	
		数量や図形についての 知識・理解	角柱、円柱の意味や性質を理解する。	
	算数の目で見えて見よう 「ゴミの減量と二酸化炭素の 量」	算数への 関心・意欲・態度	既習内容を活用して問題を解決しようとしている。	2
		数学的な考え方	目的に応じて、情報を選択して問題解決し、解決の根拠を言葉やグラフなどを用いて筋道立てて説明している。	
		数量や図形についての技能		
		数量や図形についての知識・理解		
	5年のふくしゅう	算数への関心・意欲・態度		4
		数学的な考え方		
		数量や図形についての技能		
		数量や図形についての知識・理解	既習内容を活用して解決のしかたを理解している。	
算数おもしろ旅行	算数への関心・意欲・態度	算数の問題に関心を持ち、取り組もうとしている。	3	
	数学的な考え方			
	数量や図形についての技能			
	数量や図形についての知識・理解			